

こぶたのブウタ (新 版)

神 沢 利 子 (作と絵)

このたび、55 年前 1971 年刊行された神沢利子さんによる童話作品をリニューアルし刊行いたしました。

- ◇ 現在 102 歳の神沢利子さんが 40 代に書いた力強くみずみずしい童話
- ◇ 神沢さん自らが 1 冊まるごと 50 点以上の絵を描いた唯一の単行本
＊リニューアルするにあたり 55 年前の原画から新たに製版しなおしました。
- ◇ 巻末に神沢さんの話を長女山田ルイさんがまとめた新たな「あとがき」を収録

〈 Story 〉

ブウタはくいしんぼうなこぶたの男の子。食べるものなら、なんでも大すき、食べられるのは大きらい。毎日なかよしの動物たちとあそんでいます。

ある日、もういなくなったと思っていたおおかみがあらわれて……。

伝承遊び〈あぶくたった煮え立った……〉や電車ごっこなど、懐かしい遊びも随所に。ご高覧のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

2026 年 7 月刊行 本体 1,700 円 (税込 1,870 円) ISBN978-4-652-20758-1
A5 変型判 140 ページ 装幀：アルビレオ

作者：神沢利子 作家。1924 年福岡県に生まれ、幼少期を北海道とサハリンですごす。文化学院美術部に入学し文学部を卒業。1961 年『ちびっこカムのぼうけん』でデビューし、以後世代を超え読まれる作品を発表し、多くの賞を受賞してきた。作品に『ふらいばんじいさん』『くまの子ウーフ』『銀のほのおの国』『流れのほとり』『いないいないばあや』『鹿よ おれの兄弟よ』『おめでとうがいっぱい』『冬銀河』など。

●2026 年秋三鷹市美術ギャラリーにて、「神沢利子『こぶたのブウタ』原画展」開催●
(三鷹市教育委員会主催)



©Toshiko Kanzawa

お問合せ先：理論社 TEL.03-6264-8891 編集担当：岸井美恵子 kishii@ironsha.co.jp